

夏休み課題 文詩集「ひまわり」について

① 趣 旨 文詩集の発行活動を通して、豊田市の作文教育の振興を図り、国語教育を推進させる。

② テーマ 「自分やまわりの生活を見つめよう」

③ 方 針

- (1) 作文教育を振興させるのに適した、質の良い作品であるとともに、「なに」を「どう」書くかに役立つ作品とする。
- (2) 作品研究を掲載し、作文教育の手引き書となるようにする。

④ 作品の内容

- (1) 未来に向かって伸びていく子どもの豊かな夢や書きたいことが、読む人に分かるように書かれているもの。
- (2) 学校や家庭での生活などで、見たり聞いたり行ったりして感動したこと、考えたことなどを詳しく見つめて書いたもの。
- (3) 興味を持って調べたり観察したりしたことを、図表やグラフ、絵などを使って、科学的な目で見つめて書いたもの。また、調査、観察中の苦労や工夫、成功したときの喜びや驚きなどを生き生きと表現したもの。

⑤ 作品の種類

- (1) 生活文…従来の生活作文や、日常生活に題材を求めた説明的生活文
(研究記録・観察文・報告文・風土記・意見文など)
- (2) 詩
- (3) 短歌・俳句

⑥ 指導上の留意点

- | | |
|----------|---|
| ＜小学校低学年＞ | ・見たこと、聞いたこと、したこと、心に浮かんだことなどを、素直にのびのびと書く。
・先生や友達、家の人に話すように、自分のことばで書く。 |
| ＜小学校中学年＞ | ・見たこと、聞いたこと、したこと、感じたこと、考えたことなどをありのままに書く。
・本当に書きたいことを、読む人に分かるように書く。 |
| ＜小学校高学年＞ | ・学校や家庭・地域の生活などをよく見つめ、その中から値打ちのある題材を見つけて書く。
・対象を自分の目でとらえ直し、感動したことを、読む人の心を打つように書く。 |
| ＜中学校＞ | ・自己及び周りの対象をよく見つめ、真実なもの・感動的なものを求め、それらを深く掘り下げていこうとする姿勢で書く。
・自分の書いたことが、読み手に効果的に伝わるように表現を工夫して書く。 |

⑦ 用紙・字数 …「みかわの子」に準ずる

種類		学年	字数（本文のみ）	サイズ	枚数(字数優先)
生活文	小学校	1 年	1200 字以内	児童が書くとき：自由 審査提出時：A4(データ印刷)	4 0 0 字詰め 3 枚程度
		2、3 年	1200～1600 字	児童が書くとき：自由 審査提出時：A4(データ印刷)	4 0 0 字詰め 4 枚程度
		4、5、6 年	1600～2400 字	児童が書くとき：自由 審査提出時：A4(データ印刷)	4 0 0 字詰め 6 枚程度
	中学校		2400～3200 字	生徒が書くとき：自由 審査提出時：A4(データ印刷)	4 0 0 字詰め 8 枚程度
詩	小学校		字数制限なし	児童が書くとき：自由 審査提出時：A4(データ印刷)	
	中学校		字数制限なし	生徒が書くとき：自由 審査提出時：A4(データ印刷)	
短歌・俳句	※小・中ともに校内審査の上、各学校 5 点以内で提出。★1 人 1 点のみ 一覧表と同意書のための提出。一覧表には、5・7・5 の間を空けずに詰めて入力。学年も入力。				

例＜400字詰め原稿用紙 説明的生活文の学校代表提出作品の書き方＞

一行目題名

夏
休
み
の
宿
題

5
年

三行目から本文

図・表・グラフなど
→指導者がパソコン
で作成して見やす
くレイアウトする。

写真
→鮮明なコピーを
貼る。

資料① <キャプション>

資料② <キャプション>

二行目学年（算用数字）

例＜400字詰め原稿用紙 詩の学校代表提出作品の書き方＞

三行目から本文

一番上のマスから書く。

二行目学年（算用数字）

祖
母
の
手

1
年

題名

下の5マスは使用しない。